

参加合唱団募集

主催：政府拉致問題対策本部、法務省／後援：文部科学省（予定）、全日本合唱連盟

ふるさとの風コンサート ～「北朝鮮拉致被害者」救済に向けて～

帰りたくても帰れない人がここにおいて
残された御家族がここにおいて
その現実に関心を寄せて
皆さんの合唱で奏でるハーモニーが
今 世界中の人々に響き渡ります

日程：6月15日（金）参加合唱団募集開始

10月12日（金）参加合唱団募集締め切り（応募多数の場合は事前審査を行い、後日参加団体を発表します。）

10月下旬～12月中旬 ネット上でのイベント

12月22日（土）コンサート開催（プログラムは、11月頃に予定している一般入場者募集開始までに主催者HP等にて発表いたします。）

会場：イイノホール（東京都千代田区内幸町2-1-1）

参加料：無料

参加資格：8名以上40名以下で参加できる合唱団（プロから隣近所の合唱仲間で作るグループまで、どなたでもご参加いただけます。）

募集团体数：約10団体（応募多数の場合は事前審査を実施する場合があります。）

演奏曲：【全体合唱曲】「ふるさと」、「朧月夜」、「国境の風（作曲：南こうせつ）」

*全体合唱曲3曲は、池辺晋一郎氏による編曲を予定しております。

【自由曲】選曲に際しては募集要綱「自由曲の選曲上の留意点」をご参照ください。

音楽監督：古橋富士雄（合唱指揮者）

◎推薦の言葉◎



●飯塚繁雄さん（拉致被害者家族会代表）

拉致問題解決が長引く中、家族はもちろん国民も早期解決を強く願っています。今やこの問題を絶対に風化させてはなりません。その意味で本音楽会の歌を通じて国民皆さんが共にこの問題に対する気持ちを共有化することです。歌そのものは聞く人の心に訴えるものがあり、時には全てを忘れて癒される要素が強いのです。皆さんと共にがんばりましょう。



●横田滋さん、早紀江さん（拉致被害者ご家族）

ほとんどの拉致被害者は拉致されてから約35年になり一日も早い帰国を待ち望んでいます。政府は拉致問題への関心を高めるためのコンサートを計画しています。多くの合唱団のご参加をお願いします。

◎主催者代表挨拶◎

●野田内閣総理大臣

拉致問題は我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であるとともに、国際社会全体の人権問題にもなっています。今回の音楽会がこの拉致問題の解決へ向けた力強い一歩となることを期待しています。皆さんの声を集めて拉致被害者やそのご家族を励ましましょう。



●松原拉致問題担当大臣

北朝鮮による拉致問題は決して風化させてはなりません。今回、合唱という日本の誇る芸術文化活動を通して、我々の想いを世界に向けて発信することにしました。皆さんの想いが集まれば、その力はより強くなります。多くのご参加をお待ちしております。



申し込み先・問い合わせ先

内閣官房拉致問題対策本部事務局

〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1

Tel：03-3581-7049 / Fax：03-3581-6011 / E-Mail：ej.rachi@cas.go.jp

詳細は主催者ホームページ（<http://www.rachi.go.jp/>）の募集要綱をご覧ください。